

入野小学校 校長室だより

2015. 10. 14(水) No. 21 文責：芝

スポーツの秋が一段落

日曜日に中央保育所の運動会からの帰り、入野小学校の校庭を見ると、何筋か土の上に色の違うところが直線を描いています。陸上記録会に向けて子どもたちが走っていた場所です。子どもたちが何日もの間、その上を走って描いた模様です。貴重な努力の跡です。

4年生から6年生までが参加した陸上記録会も先週の金曜日に終わりました。全員で目指したのは自己記録の更新、昨日までの自分自身に勝つことです。どうだったでしょうか。満足のいく記録会だったら嬉しいことです。入賞者もかなりいるようです。正式の記録が届くのを楽しみにしたいと思います。

この陸上記録会で「スポーツの秋」は一段落。これからは書画展や音楽祭に向けた取組が本格化していきます。

まだまだ忙しい子どもたちです。



学校全体の空気を前向きに

次の写真は児童会役員による「朝のあいさつ運動」です。前の「校長室だより」でご紹介したように、先週の木曜日の役員選挙で選ばれた新役員です。さっそく連休明けの火曜日の朝に児童玄関前に立ってくれ、その日の児童朝会にはこれからの決意を込めたあいさつをしてくれました。



この朝会の中で、児童会担当の青屋先生から、今回は選ばれなかったけれど、役員候補として選挙に挑んだ人たちを高く評価する話がありました。入野小学校がより良い方向に進むためには選挙に当選した人たちだけでなく、立候補した全ての人、そして今回は見送ったけれど、立候補を考えた人たちの気持ちが大変な役割を果たしていると思います。学校全体の空気を前向きにしているはずですが、児童会の役員には遊びたい時間を使っての仕事がありますし、役員なら普段しないことでも先に立って実行しなくてはいけない場合もあります。そんな諸々のことも学校みんなのために越えようという心・気持ちが、とても貴重で値打ちのあることだと思います。

これからどういう流れになっていくのか、楽しみに見ていきたいと思っています。

----- 《楽しい1枚の写真》 -----



木の幹に何かを見つけた一団。何だろう？木ぎれを持った様子、右端の子の腰が引けた様子からは、ちょっと恐いものらしいぞ…、というところを遠くから撮った写真です。